

— 第 78 年度 —

関西地方支部管内 地区大会を開催

活動報告・活動方針案について活発な議論

■名古屋地区

10月4日、15時から名古屋支部3階大会議室において、名古屋地区大会が開催された。はじめに九里友人執行部員の司会で始まり、資格審査の結果を報告し、規約に基づき大会の成立を確認した後、議長に山原始名古屋支部長が選出された。

山原議長は「知床遊覧船の不幸な事故が発生しており、原因究明と対策が求められている。ウクライナへのロシア侵攻によるエネルギー、食糧問題は物価高騰に拍車をかけており、組合員の生活向上への活動に向け団結して取り組まねばならない」と、あいさつし、その後、第78年度活動方針案について説明を行い、現状の船員有効求人倍率、最低賃金改定状況に関する質疑応答を行い、活動方針案に対する理解を深め、17時に名古屋地区大会を終了した。

■北陸地区

地区大会の要件満たせず懇談会へ移行

厳しい社会背景を共通認識し相互理解を深める！

10月4日、13時30分より、北陸支部会議室において北陸地区大会が開催された。

北陸地区大会の開催にあたっては、全国委員および3地区（三国・金沢・加賀）の船員会役員を中心に地区大会への出席を呼びかけてきたが、操業や陸上作業などの都合により不参加の連絡があるなど、出席者も3人で成立要件を満たさなかったことから地区懇談会に切り替え、検温の実施およびマスクの着用などコロナ禍対策を徹底し、参加した組合員に対し北陸支部の主要活動の報告および第78年度活動方針案について説明を行い、質疑応答を通じ理解を深めた。

その他として、度重なる北朝鮮から発射されている弾道ミサイルの飛来問題や燃料油価格の高騰問題、日本人船員後継者の確保・育成問題および漁業技能実習生・特定技能外国人の違いなどや地区の現状について意見交換を行い15時に終了した。

「海員だより」

◆地区大会の成立要件◆

全日本海員組合格約

第80条 地区大会 C項

地区大会は、その地区にいる全国委員（その年の定期全国大会から全国委員となるものを含む）、船内役員、執行部員および職場委員を構成員とし、執行部員以外の全国委員と船内役員合わせて10名以上が出席すれば、成立する。